



鳥飼東小学校跡地活用ワークショップ 開催報告

開催日時：令和8年1月29日（木）
午後7時～9時

開催場所：鳥飼東小学校 3階図書室
参加者数：27名

今回のワークショップでは、市としての校舎や体育館等の活用方針（案）を示しながら、みなさまが使いやすい・使いたい施設にするために市民として「地域で大事にしたいこと」を考えていただきました。当日は、10～80代の計27名にご参加いただき、活発な意見交換を行いました。



ワークショップの内容

来年度以降に実施する民間事業者の公募・選定に向けて、公募の要件を設定する必要があります。公募の要件は、鳥飼まちづくりグランドデザインで掲げているまちづくりを目指すため、市が求めること、市民が求めることを加味して設定したいと考えています。そこで、これまでのワークショップで考えていただいた「こんな場所になってほしい！」という思いを実現するためには何を求めればよいか、それぞれの視点で考えていただきました。その後、各班で最も大事にしたいことBEST3を決めて発表していただきました。

跡地活用後、ここではどんな会話が聞こえてきそう？



鳥飼地域の子ども視点

- ・ここに来たら友達ができるなあ
- ・遊べたり、体験できたり楽しいね！

鳥飼地域のおとなの視点

- ・子どもが遊びに行っても安心できるね
- ・喋る・趣味・展示など自由な使い方ができる場所だなあ



地域外の市民の視点

- ・複数のサービスを集約した場所だから少し遠くても来たくなるね
- ・ゆっくりご飯を食べられて嬉しい





市外の人視点

- ・ここにしかない施設だね！
- ・駐車場があるから来やすいね

地域事業者の視点

- ・ちょっとした会議ができて助かる
- ・起業する前にチャレンジできる！

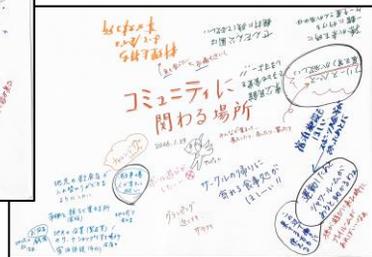
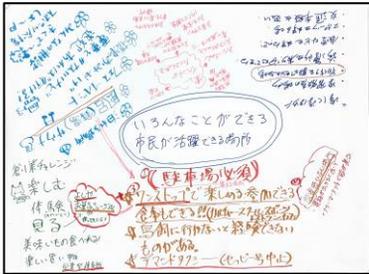


最も大事にしたいことBEST 3

※具体的な機能として頂いた意見については、その機能が欲しい理由を記載しております。

班	テーマ	BEST 3
A	子どもに関わる場所	大人も子どもも誰でも楽しめること、鳥飼ならではのであること、多世代が活躍できること
B	コミュニティに関わる場所	地域住民が自由に過ごせること、運動しやすい環境であること、市内外から訪れやすい環境であること（駐車場整備等）
C	老若男女が集まる場所	防災意識を高められること、ゆっくり自由に過ごせること、地域事業者が関与すること（貸し会議室等）
D	市内外から人が集まる場所	鳥飼ならではのであること、ゆっくり自由に過ごせること、友達・仲間ができること
E	いろんなことができる市民が活躍できる場所	市内外から訪れやすい環境であること（駐車場整備等）、避難所として使えること、鳥飼ならではのであること

▼グループワークシート



ワークショップの結果を踏まえて

今回のワークショップでいただいた意見及び鳥飼東小学校在学生のアンケート結果をもとに、次回のワークショップでは摂津市民として最も大事にしたいことを抽出していきます。

引き続き、市民の皆様と一緒に鳥飼東小学校の跡地活用について考えていきたいと思っておりますので、ご協力よろしく申し上げます。

